



川名ひろあき県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

君津市
特集

新知事の補正予算を可決

飲食店支援に協力金を支給

6月定例会議会は、7月13日に閉会しました。6月議会では、3月の知事選で県民の負託を受けた熊谷俊人知事が、自らの政策判断に基づいて編成した新規事業などを含む補正予算案を県議会へ提案しました。君津市選出の川名寛章(かわなひろあき)県議ら自民党県議団は、熊谷知事に対し「是々非々の立場で

臨み、新知事提案の補正予算案など全議案について、「県民本位の県政を前に進める」として賛成に回り、すべての議案を可決・承認しました。県政運営の根幹である補正予算や、コロナ対策など県政の喫緊の重要課題をはじめ、川名県議の地元の諸問題について君津市特集として県政報告をお届けします。

補正予算案に賛成

知事選執行前に編成された令和3年度の当初予算は、社会保障費や人件費、前年度からの継続事業などの経常的経費を中心とした、いわゆる「骨格予算」として編成され

ていましたが、3月の知事選で新知事が決まったため、新知事による政策的事業などを組み込んだ、いわゆる「肉付け予算」が編成され、6月補正予算案として県議会に提案さ

補正予算案は、当初段階では185.7億円余りの追加計上でしたが、その後、コロナウイルス感染症対策などで次々と追加補正され、最終的には6月補正予算額は299.1億円1千9百万円となりました。従って、可決された補正予算を当初予算に加えると、令和3年度の千葉県の一般会計予算の総額は2兆424.6億円余りとなりました。

これは、前年度同期比で見ると、18.4%の増額で、コロナ対策を中心に前年度以上の積極的な予算が組まれていることを示しています。県民の命と健康を守る立場から、自民党はこの6月補正予算案の賛成に回りました。

感染防止の「協力金」

補正予算のうち、コロナ対策に絞ってみると、6月21日から7月11日までの期間、まん延防止等重点措置を講じるべき区域が、君津市を含む11市に変更され、飲食店などへ営業時間の短縮を要請されたことから、飲食店を支援する「協力金」として29.7億円余りが補正予算として追加されました。

生活困窮世帯の支援

補正予算では、高齢者向けワクチン接種の早期完了に向けた医療機関の支援や、生活福祉資金の特例貸付けを利用できない生活困窮世帯に対する支援について、迅速に行う必要があるとして約50億円が追加計上されました。ワクチン接種の支援事業は、高齢者向け接種の早期完了を目指して、接種を実施する医療機関に対して、1日当たり50回以上の接種を行った場合、1日当たり10万円支給など、

痛みしい事故が発生しました。こうした事故が二度と発生しないよう、県の緊急対策として通学路の緊急一斉点検が実施されましたが、飲酒運転根絶に向けた緊急啓発事業や通学路などでの取り締まりの強化に必要な資機材の追加配備等に取り組みことになり、可搬式オービス(7台)の導入や呼気中のアルコール濃度測定器(60台)の購入経費など、取り締まり強化の経費として約1億円が追加計上されました。

飲酒運転防止対策

6月28日、八街市内で徒歩で下校途中の小学生の列に飲酒運転のトラッ

クが突っ込み、男女児童5人が巻き込まれ、うち2人が死亡するという大変

●県政や君津市のご相談、ご意見をお聞かせください

川名ひろあき 県議事務所

〒299-1152 君津市久保3-11-4 TEL.0439-57-0105

三島ダムの漏水改修工事に着手

蔵玉隧道の拡幅工事

君津市の黄和田畑から蔵玉地先までの2・1キロ区間の国道465号黄和田畑拡幅工事は、現道の幅員が狭く、急カーブが連続していることから、安全な通行を確保するため、バイパス整備や現道拡幅が進められてきました。これまでに黄

和田畑側の1・1キロが完成しています。残る蔵玉側1キロのうち、蔵玉隧道の拡幅工事は、令和4年度完成を目指し、現在工事を実施しているところ

御腹川の竹木伐採

2級河川小櫃川水系の御腹川は、河道内の土砂の堆積や竹木の繁茂が著しく、河川の氾濫による民家の影響が心配されることから、県は河川の流下能力の向上を目的に、堆積土砂の撤去や伐

木・伐竹を実施しています。特に御腹川は、竹の繁茂が著しい国道410号上流区間で、県がこのほど竹木の伐採業務を発注したところ

久留里馬来田バイパス

国道410号の久留里馬来田バイパスは、圏央道の木更津東インターチェンジから南房総地域へのアクセス強化を図るため、君津市市広岡から袖ヶ浦市高谷の

15・7キロで整備を進めており、これまでに12・2キロが開通しています。残る広岡地先から向郷までの3・5キロ区間のうち、芋窪地先で行われて

有害鳥獣の駆除

イノシシ、シカ、サルなどの野生有害鳥獣による農作物被害は、依然として県内各地で拡大しています。君津市内の農作物被害額は、

先の知事選の結果等を踏まえ、党内に派閥解消の動きもあることから、この際、後進に道を譲ることとしたし

平成28年の年間4700万羽をピークに、令和元年は3900万羽に減少したものの、山間部の農家を中心に深刻な状況が続いています。川名県議が会長を務める

県議会の有害鳥獣対策推進議員連盟の強い働きかけもあって、県のイノシシ等被害防止対策事業は、令和3年度予算が3億6千万円余と前年度より増額され、防護柵の設置や箱ナメなどの捕獲機材の整備への補助、被害対策を行う集落への支援などが実施されています。

ほかに、捕獲に当たる人材確保策として、新人シッター入門セミナーの実施や、特定外来生物のキョンやアラライクマなどの駆除事業も計画的に

三島ダムの改修工事

小糸川上流にある三島ダムは、平成30年5月にダムの余剰水を流すコンクリート水路でひび割れと漏水が見つかってから、県ではこれまで応急対策工事と24時間体制の監視を行うとともに、ダムの専門家を交えて改修工法などの検討が行われてきました。

川名県議はこの間、県に対し改修工事の早期実施を働きかけ、このほど施工業者もようやく決まり、この6月県議会で「三島地区洪水吐改修工事請負」の契約議案が承認されました。工費は約5億3千万円、工期は令和6年度末までです。

三島ダムは、小糸川の上流部にある貯水量500万トン余りの農業用ダムで、流域の約1600ヘクタールの水田に農業用水を供給しています。今回の漏水対策と期待されています。

亀山ダムの事前放流

多目的の亀山ダムは、治水能力を高めるために、大雨の前に予め貯水位を低下させ、ダムの貯留量に最大4割程度の余裕を生じさせることを目的に、事前放流の運用ルールを明確化しました。事前放流は、昨年6月

から運用開始しています。昨年10月には、台風の影響に伴う大雨の予報を受け、この運用ルールに基づき、事前放流を実施。県はこれからの台風シーズンに備え、事前放流による亀山ダムの効率的な運用を目指しています。

水上スキーの聖地へ

君津市は、県企業局が管理する郡ダムの湖面を水上スキー競技の場として活用し、学生を中心とした交流人口の増加や、市民との新たな交流を通じて地域の活性化を図ろうとしています。

郡ダムは本来、事業用ダムのため、水上スキーの利用には難しい問題もありましたが、川名寛章県議は県政レベルで関係当局に対し積極的に働きかけ、実証実験という形で県から湖面利用の許可が得られ、昨年11月末には3日間にわたり、延べ174人が参加した水上スキー大会が開かれました。

410号久留里馬来田バイパス

令和5年度の供用へ向け前進

晩夏の候、皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平成27年6月、自民党千葉県連議員会長の要職に就任して以来、皆さまのご支援とご理解を賜り、3期6年間務めてまいりましたが、このたび議員会長の職を退任することとなりました。

この間、自民党を代表して党内の取りまとめや、他会派との調整などに尽力しました。また各会派代表者会議では、様々な提案も行ってきました。

自民党の議員会長職は、本来であれば1期2年で交代すべきところ3期6年も努めさせていただきました。

先のご知事選の結果等を踏まえ、党内に派閥解消の動きもあることから、この際、後進に道を譲ることとしたし、在任中は、方ならぬお力添えを賜り、誠にありがとうございました。引き続き県政の場で、県内経済の層の振興と県民福祉向上のために働いてまいります。

川名 寛章
千葉県議会議員



郡ダムで開かれた初の水上スキー大会